

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料1-2

事業	28	盛岡広域圏配偶者等暴力防止事業(配偶者暴力相談支援センター広域連携事業)		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規			
担当課	市民協働推進課 男女共同参画推進室		担当係			担当者	澤口	電話	2160	
戦略	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上			分野(戦略3のみ)		ア 生活機能の強化に係る政策分野				
施策	(ウ)福祉			事業期間		平成	年度	～	平成	年度

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	配偶者からの暴力防止対策等に向けた連携として、盛岡市配偶者暴力相談支援センターの業務の対象を広域圏へ広げる。現在の相談員1人に、週3日(15時間)の相談員を加え、DV防止に向けた啓発、相談(必要に応じた出張相談)、対応事案に対する相談(スーパーバイザー)等を実施し、広域市町が相互に連携を図りながら協力し取り組む。
------	---

見込まれる成果	対象を圏域全体に拡大することで、住民の安全を確保するとともに、市町職員のDV等被害者対応能力の向上を図ることができる。
---------	---

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
H 28 年度			
H 29 年度	・事業費 0千円 圏域全体での事業実施について、連携市町と継続協議。		
H 30 年度	・事業費 0千円 事業実施について、連携市町と継続協議し、下記内容について、広域市町の合意を得た。(費用負担は、平成31年度は、盛岡市が単独で負担する。) 平成31年度実施事業 ・相談(必要に応じた出張相談) ・対応事案に対する相談(スーパーバイザー) ・DV防止に向けた啓発 (住民向け予防啓発講座、学生向けデートDV予防啓発講座、啓発資料の提供) ・窓口担当職員向け研修(共通理解の浸透、マニュアル等の提供) 平成32年度以降は、事業拡充の必要性や費用負担について、各市町の意向を踏まえ、引き続き検討協議し、合意が得られた個別の事業について実施予定。		
H 31 年度	・事業費 4,284千円 被害者の適切な保護を行うため、近隣市町が相互に連携を図りながら協力し取り組む。 ・相談(必要に応じた出張相談) ・相談に関する情報交換、対応事案に対する相談(スーパーバイザー) ・DV防止に向けた啓発 (住民向け予防啓発講座、学生向けデートDV予防啓発講座、啓発資料の提供) ・窓口担当職員向け研修(共通理解の浸透、マニュアル等の提供) 引き続き、事業拡充や費用負担について、各市町と検討協議を行い、合意が得られた事業について実施予定。		
H 32 年度	同上		

◆ 役割分担

盛岡市	・配偶者暴力相談支援センターの運営や相談員の確保等、圏域における配偶者等からの暴力防止対策事業に取り組むとともに、広域的な調整を行う。 ・事業実施に要する費用を負担する。(平成31年度は盛岡市のみ費用を負担する。)
各市町	・出張DV相談の実施や緊急避難時の移送等の協力等、事業実施に協力して取り組む。 ・事業実施に要する費用を負担する。(平成31年度は負担なし。平成32年度以降の事業拡充や費用負担について検討していく。)

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳					他の特別交付税 算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	一般財源	
H 28 年度	盛岡市						0	
	八幡平市						0	
	滝沢市						0	
	雫石町						0	
	葛巻町						0	
	岩手町						0	
	紫波町						0	
	矢巾町						0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0
H 29 年度	盛岡市						0	
	八幡平市						0	
	滝沢市						0	
	雫石町						0	
	葛巻町						0	
	岩手町						0	
	紫波町						0	
	矢巾町						0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0
H 30 年度	盛岡市						0	
	八幡平市						0	
	滝沢市						0	
	雫石町						0	
	葛巻町						0	
	岩手町						0	
	紫波町						0	
	矢巾町						0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0
H 31 年度	盛岡市	4,284					4,284	
	八幡平市						0	
	滝沢市						0	
	雫石町						0	
	葛巻町						0	
	岩手町						0	
	紫波町						0	
	矢巾町						0	
	小計	4,284	0	0	0	0	4,284	0
H 32 年度	盛岡市	4,284					4,284	
	八幡平市						0	
	滝沢市						0	
	雫石町						0	
	葛巻町						0	
	岩手町						0	
	紫波町						0	
	矢巾町						0	
	小計	4,284	0	0	0	0	4,284	0
平成28年度～32年度 計		8,568	0	0	0	0	8,568	0

◆ 成果指標(KPI)

指標		当初値	現状値1	現状値2	目標値(32年度)	出所・出典
DV相談支援センターの相談件数	→	1,080件 (平成29年3月末)	914件 (平成30年3月末)	621件 (平成30年11月末)	850件	盛岡市
デートDV予防啓発講座受講者数	→	185人 (平成29年3月末)	700人 (平成30年3月末)	864人 (平成30年11月末)	900人	盛岡市

(様式1)

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

事業	71	医療的ケア児支援連携事業		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	障がい福祉課	担当係	事業所係	担当者	小原	電話	2535
戦略	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上			分野(戦略3のみ)	ア 生活機能の強化に係る政策分野		
施策	(ウ)福祉			事業期間	平成 31 年度	～ 平成 年度	

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	盛岡広域圏において、医療的ケア児※が身近な地域で必要な支援が受けられるように、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けるもの。 【委員構成】保健師、医師、障害児通所事業所、訪問看護ステーション、保育、教育、相談支援事業者、保護者会 等（検討中） ※医療的ケア児とは、医学の進歩を背景として、NICU等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な障害児のこと。歩ける医療的ケア児から寝たきりの重症心身障害児までいる。全国の医療的ケア児は約1.7万人（推計）であり、盛岡市内には40人の医療的ケア児がいると推計される。
------	---

見込まれる成果	医療的ケア児が、身近な地域で必要な支援が受けられ、地域で安心して暮らすことができる。
---------	--

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
H 31 年度	医療的ケア児が身近な地域で必要な支援が受けられるように、盛岡広域8市町において、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議会を開催する。 @5,700円×2時間×報酬対象委員10人×2回＝228,000円		
H 32 年度	同上		

◆ 役割分担

盛岡市	- 協議会の運営や、圏域における医療的ケア児の支援に取り組むとともに、広域的な調整を行う。 - 事業実施に要する費用を負担する。
各市町	圏域における医療的ケア児の支援に取り組む。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳					他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	一般財源	
H 31 年度	盛岡市	228					228	
	八幡平市	0						
	滝沢市	0						
	雫石町	0						
	葛巻町	0						
	岩手町	0						
	紫波町	0						
	矢巾町	0						
	小計	228	0	0	0	0	228	0
H 32 年度	盛岡市	228					228	
	八幡平市	0						
	滝沢市	0						
	雫石町	0						
	葛巻町	0						
	岩手町	0						
	紫波町	0						
	矢巾町	0						
	小計	228	0	0	0	0	228	0
平成28年度～32年度 計		456	0	0	0	0	456	0

◆ 成果指標(KPI)

指標	当初値	現状値1	現状値2	目標値(32年度)	出所・出典
サービス等利用計画を相談支援事業所が作成している割合(児童福祉法分)	↑	37.57% (30年9月現在)		42%	盛岡市

(様式1)

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

事業	72	(仮称)盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会事業		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	農政課	担当係	生産振興係	担当者	小山 訓	電話	内線6045
戦略	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上			分野(戦略3のみ)	(キ)環境		
施策	ア 生活機能の強化に係る政策分野			事業期間	平成 31 年度	～ 平成 年度	

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	広域8市町内の有害鳥獣被害は年々増加しており、新規狩猟者の確保が喫緊の課題であるが、広域8市町の狩猟者が利用する矢巾総合射撃場が老朽化していること及び広域8市町の有害鳥獣駆除隊員の確保や技術の向上を図っていくため、広域8市町及び6猟友会等で、(仮称)盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会を構成し、更新整備を行うこととし、施設更新に係る事業費の一部を負担するもの。 【矢巾総合射撃場更新整備の概要】 ・盛岡広域8市町の有害鳥獣駆除隊員の技術の向上、銃所持許可の新規・更新申請をする際の射撃講習等に利用されている。 ・整備は、クレー放出機関連整備のほか、研修施設関連整備を含め総合的に行うもの。
------	---

見込まれる成果	狩猟者の技術が向上することにより、有害鳥獣捕獲の担い手の確保が図られる。
---------	--------------------------------------

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
H 31 年度	(支援の内容) ・整備に係る事業費の一部を支援するほか、(仮称)盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会の事務局を担うものである。 - 支援費用 35,294千円 (整備の内容) ・矢巾総合射撃場の整備 60,379千円 事業費内訳 - クレー放出機関連整備費 30,503千円 - 研修施設関連整備費 29,876千円		
H 32 年度	・協議会において、広域市町の有害鳥獣捕獲の担い手の確保に向けて、情報共有、意見交換を行う。		

◆ 役割分担

盛岡市	・事業計画の策定や国庫補助事業の申請事務など、猟友会や盛岡広域振興局等関係機関と連携しながら、射撃場整備の推進を図る。
各市町	・事業計画の策定や国庫補助事業の申請事務など、猟友会や盛岡広域振興局等関係機関と連携しながら、射撃場整備の推進を図る。 ・(仮称)盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会の事務局を担当する。(矢巾町)

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳					他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	一般財源	
H 31 年度	盛岡市	8,658					8,658	
	八幡平市	5,278					5,278	
	滝沢市	3,693					3,693	
	雫石町	3,786					3,786	
	葛巻町	3,130					3,130	
	岩手町	3,553					3,553	
	紫波町	4,101					4,101	
	矢巾町	3,095					3,095	
	小計	35,294	0	0	0	0	35,294	0
H 32 年度	盛岡市	0						
	八幡平市	0						
	滝沢市	0						
	雫石町	0						
	葛巻町	0						
	岩手町	0						
	紫波町	0						
	矢巾町	0						
	小計	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度～32年度 計		35,294	0	0	0	0	35,294	0

◆ 成果指標(KPI)

指標	当初値	現状値1	現状値2	目標値(32年度)	出所・出典
施設整備率	↑ 0% (30年12月現在)			100%	矢巾町

(様式1)

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

事業	73	岩手県央へい獣処理協議会事業			実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規	
担当課	農政課		担当係	生産振興係		担当者	小山 訓	電話	内線6045
戦略	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上				分野(戦略3のみ)		(キ)環境		
施策	ア 生活機能の強化に係る政策分野				事業期間		平成 31 年度 ～ 平成 年度		

事業実施関係市町名	盛岡市, 滝沢市, 雫石町, 紫波町, 矢巾町
-----------	-------------------------

事業概要	岩手県央へい獣処理協議会では、老朽化している保冷施設の整備を平成31年度に計画しており、事業費について、協議会の構成団体に負担するもの。 現施設は、5市町の管内の死亡家畜(牛・馬)を適正に処理するための一時保管施設であり、平成29年度は830頭の利用があるもの。 新施設は、現施設の施設内(雫石町有地)に建設する予定であり、整備後は、引き続き、協議会(事務局:新岩手農協)において、運営・管理を行うものである。 【協議会構成団体】 盛岡市, 滝沢市, 雫石町, 紫波町, 矢巾町, 新岩手農業協同組合, 岩手中央酪農業協同組合, 岩手花平農業協同組合, 岩手中央農業協同組合, 小岩井農牧株式会社
------	--

見込まれる成果	環境保全及び家畜防疫のため、5市町管内の死亡家畜を適正処理することにより、管内の畜産農家の健全経営に寄与する。
---------	---

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
31年度	(支援の内容) ・整備に係る事業費を支援する。 ・運営・管理に対し支援する。 (整備の内容) ・保冷施設の整備		
32年度	・運営・管理に対し支援するもの。		

◆ 役割分担

盛岡市	・事業計画の策定など、農協や盛岡広域振興局等関係機関と連携しながら、保冷施設整備の推進を図る。 ・協議会において、施設の運営・管理についての、情報共有、意見交換を行う。 ・事業実施に要する費用を負担する。
各市町	・事業計画の策定など、農協や盛岡広域振興局等関係機関と連携しながら、保冷施設整備の推進を図る。 ・協議会において、施設の運営・管理についての、情報共有、意見交換を行う。 ・事業実施に要する費用を負担する。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳					他の特別交付税 算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	一般財源	
H 31 年度	盛岡市	事業費は調整中						
	八幡平市							
	滝沢市							
	雫石町							
	葛巻町							
	岩手町							
	紫波町							
	矢巾町							
	小計							
H 32 年度	盛岡市	事業費は調整中						
	八幡平市							
	滝沢市							
	雫石町							
	葛巻町							
	岩手町							
	紫波町							
	矢巾町							
	小計							
平成28年度～32年度 計								

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(30年12月末現在)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
施設整備率	0	100%	新岩手農業協同組合